

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

沖縄県沖縄市におけるCSF(豚コレラ)に係る災害派遣について

令和2年2月2日
防衛省

概要	○ 2月1日(土) 沖縄県沖縄市に所在する養豚農場 1カ所(約1,900頭)において、CSF(豚コレラ)の疑い発生。2月2日(日) 1200検査の結果、陽性判定。
要	○ 2月2日(日) 1410 沖縄県知事から陸上自衛隊第15旅団長(那覇駐屯地)に対し、殺処分等の支援に係る災害派遣要請。
活動部隊	○ 陸自第15高射特科連隊(八重瀬、知念 勝連、白川、南与座 各分屯地)
活動態勢	○ 4コ小隊(1コ小隊:約35名)により6時間交代でローテーションし、24時間態勢で活動予定。
処分数	○ 沖縄市(1農場) 飼育頭数 約1,900頭
活動内容	① 豚舎内における豚の追い込み作業など ② 殺処分した豚の運搬支援

【参考1】CSFに係る災害派遣における活動地域(平成30年12月～)

- ・岐阜県(関市、各務原市、恵那市、瑞浪市、山県市)
- ・愛知県(豊田市、田原市、瀬戸市、西尾市)
- ・三重県(いなべ市) ・長野県(宮田村)
- ・沖縄県(うるま市、沖縄市)

【参考2】沖縄県沖縄市におけるCSFに係る災害派遣の様子(令和2年1月8日～1月20日)

豚の追い込み作業



交代部隊の準備状況

